

## 高3生としての正しい夏 ~夏休みにするべきことを確認しよう~

## 1. 進研模試の結果(6月マーク&amp;7月記述)を分析し、学習計画を綿密にたてる

模試で明らかになった弱点分野克服を中心に学習計画を立てること。学校の夏期補習や予備校の夏期講習に参加する人は、受講するだけで満足しないように注意する。夏期補習に参加する者は期間中に先生に積極的に質問をし、疑問点を一掃しておきましょう。補習がない8月10日~18日の9日間の過ごし方も重要です。

## 2. ただひたすら勉強をする

もちろん「質・量ともに充実した」時間を送ってほしいのですが、まずは勉強時間の確保、「量をこなす」ことが重要です。覚悟を決め、歯を食いしばって頑張るときが40日位あってもいいでしょう(なにしろ入試本番まで半年を切ったのですから…)。本日のLHRで配布される「夏休み学習取り組み表」に学習時間を埋め尽くすことを、この夏のノルマにしてください。

## 3. 各大学等の募集要項を確認し、入試についての情報を手に入れる

来年度(2020年度)募集は今年度(2019年度)募集とどう変わっているか、志望校の募集定員の配分・入試科目の変更等を確認しておきましょう。

## 4. オープンキャンパスに参加する

志望校のオープンキャンパスへの参加は大学教育の詳細を知るよい機会であり、入試についての情報の確認の場にもなり、さらに各自のモチベーションを高めるためにも必要です。

## 5. 規則正しい生活をおくり、上手に気分転換を

入試本番を想定して朝7時には起床して午前中に3時間できれば、夕方までに4時間、晩に3時間で、1日10時間も見えてくる! 受験業界では、「午前8時」「午後2時」「午後8時」に勉強できていれば、1日10時間の勉強は簡単にできるといわれています。煮詰まって集中できなくなったら、学校に来る、図書館に行く、リビングでやってみるなど学習環境を変えてみるのも良いでしょう。友だちと話したりするのも良い気分転換となるはずです。ただし、テレビやスマホは時間を決めること!

## 6. 模擬試験等で学習の成果と課題を確認する。その上で、夏休みの最後には9月以降の学習計画を立てる(再確認する)

8月の河合塾記述模試や9月の駿台ベネッセマーク模試で、この夏の学習の成果と課題の確認ができるでしょう。工夫したいで、自宅でも可能です。例えば、センター試験の過去問にチャレンジし、自分の目標とする大学の合格水準との開きを確認する等です。夏休み中にセンター試験の過去問に少し手を付けてみてはいかがですか? 9月14日(土)のマーク模試の目標得点を設定するのも忘れずに! 第一志望校の判定を1ランクでもUPさせましょう!!

## 7. 受験プランを考える

最終的には9月以降の何回かの模試・面談等を経て、確定することになりますが、現時点での受験プランを考え始めましょう。その際、次のような点に特に注意すること… [①第1志望校を簡単に諦めない(たとえE判定であっても) / ②安易に受験科目を削らない(一般に多科目受験の方が合格ラインは低くなります) / ③試験日程まで考慮した受験プランを意識する]。

## 勝負の夏へ向けて ~3学年教員団から激励のことば~

- ❖ もう一度ここで君たちに伝えます。志望校受験の前日に「神頼み」ではなく、「神よ御照覧あれ!」と言えたなら、君はその時点ですでに勝利者です。やるしかない! 頑張れ!  
(3学年主任・藤間禎)
- ❖ よく食べ、よく眠り、よく学べ。まだ「焦る」時期じゃない。一步ずつ、地道に、着実に。  
(1組担任・松本直樹)
- ❖ 昨日の夢は、今日の希望であり、明日の現実である。  
(1組副担任・西岡浩三)
- ❖ 勇往邁進 (2組担任 藤崎雄太)
- ❖ 目標を12月完成とするなら、夏休みは必要な科目の全範囲(未習部分も含め)を1回きちんと自分なりにまとめるといい。まずは相手の全貌を把握する。  
(2組副担任・遠井敦)
- ❖ 結果がすべてのフィールド。  
曖昧な努力や努力自体の評価は、求める結果にはつながらない。  
(3組担任・青木隆一郎)
- ❖ 『オノレを知れ そんで強くなれ』(稲葉浩志) これから自分自身とたくさん向き合うでしょう。そんな時、弱い自分から目をそらさず、「どこが弱いのか」「今必要なものは何なのか」を考え、先に進むことが今後の力になるはず。どんな自分でも焦らず、向き合うこと!  
(3組副担任・森彩)
- ❖ 「人間は、努力する限り、迷うものだ。」(ゲーテ) この夏、強くなれ!  
(4組担任・鈴木明)
- ❖ Good luck!  
(4組副担任・松村友)
- ❖ 不安になるのは未来が決まっていないからです。  
そんなときは美味しいものを食べたり、励ましあったり心身健康に!  
(5組担任・酒巻裕亮)
- ❖ 自分の勉強は自分でしかできない! 秋以降強気でいられるよう地道にコツコツ前進を!  
社会は「粘り強さ」・「打たれ強さ」を求めています。  
(5組副担任・吉田麻希子)
- ❖ 進め (6組担任・松村浩幸)
- ❖ If you think you can, you can. If you think you can't, you can't.  
(6組副担任・平田孝昭)
- ❖ 夢は逃げません。逃げるのはいつも自分です。  
1日1日を大切に、精進してください!!  
(7組担任・東海林篤)
- ❖ この夏休みは大切な時間です。普段通りに地道に勉強してください。  
ボールペン20本を使い切ってみましょう。  
(7組副担任・小林国雄)
- ❖ 38人全員笑顔で焼き肉を食べに行くためには、この夏をどう過ごすべきか…  
わかっているよね!?  
(8組担任・小林小百合)
- ❖ 僕でさえ高校3年の夏休みには1日10時間くらい勉強しました。  
(8組副担任・神川達彦)
- ❖ Don't let your dreams be dreams. Just do it.  
(9組担任・田村寧子)
- ❖ 夏という言葉は実態のないものです。夏は「今」の延長でしかありません。「今」を大切に。  
(9組副担任・山下泰寛)